

人を対象とした医学系研究を実施 する上で最低限の品質を維持する ために、おさえておきたい事項

大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部
臨床研究センター 特任准教授

浅野 健人 先生

日時：11月19日(火) 18:00～19:00

場所：和歌山県立医科大学

基礎教育棟 3階 講義室2

■ 略歴

- 2002年 大阪大学医学部保健学科検査技術科学専攻卒業
- 2004年 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻修了
- 2004年 民間企業入社
- 2013年 高知大学医学部附属病院 次世代医療創造センター 特任准教授
- 2018年 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 臨床研究センター 特任准教授
- 2018年 東京都健康長寿医療センター 健康長寿イノベーションセンター アドバイザリースタッフ (非常勤)
- 2019年 高知大学医学部附属病院 次世代医療創造センター 客員准教授

■ 開催の要旨

研究を実施する上で、品質を管理するために、モニターによるモニタリングを行い、適宜、修正する対応を行うことで、品質を一定レベルに維持することが出来ます。ただ、モニターにモニタリングの業務を依頼する前に、研究者自ら、文書管理やデータ管理の方法を工夫することで、一定の品質を保つことも可能です。

今回は、研究者が実施出来る文書管理やデータ管理の方法を解説し、自ら品質を落とさないために出来ることは何かを考えてもらえるようにお話をしたいと思います。

■ お申し込みの方法

受講希望の方は、[c r c@wakayama-med.ac.jp](mailto:crc@wakayama-med.ac.jp) まで e-mail で申し込みをお願いします。お申し込みの際には、氏名、所属、連絡先をあわせてご連絡ください。

主催：和歌山県立医科大学附属病院 臨床研究センター

〒641-8509 和歌山市 紀三井寺 811-1

TEL073-441-0867、FAX 073-441-0868

2019年度和歌山県立医科大学附属病院

臨床研究セミナー

(継続研修)